|  |
| --- |
| 本項目は**１頁**に収めてください。様式の変更・追加は不可。10.5ポイント以上で記載してください。本事業では、世界・日本が直面する様々な課題を解決するとともに、将来の知識基盤社会を先導する博士人材の育成を目指しています。自身の研究を発展させるために国際共同研究・融合研究をすることを推奨しています。学生には、国際共同研究・融合研究として誰と・どのように・何をすればいいのかを研究者として考え、学位取得するための計画をして、実行していただきます。指導教員等には、それらの目的や意図を理解していただいたうえで、申請者自身の能力や申請者が取組む研究について記載ください。本評価書については、評価書作成者が日本人の場合は日本語での記載をお願いします。申請者が３年間で本事業の目的を達成し、学位取得後に社会で活躍できる人材であろうということをよく理解している人が作成してください。 |
| 評価書作成者氏名 |  |
| 研究科専攻名他大学の場合は、大学名から記載 |  |
| 申請者氏名・申請者との関係 |  |
| 研究者としての強み |
| 本事業が目指す博士人材になるために、申請者が本事業の期間で養うべき要素 |